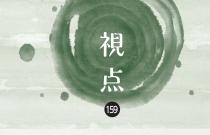
^{競 緊急 原設} どうする!? 全世代型社会保障改革

佐野雅宏/安藤伸樹/吉田ありさ

大局大説

現物給付の再分配効果 ――その推計方法と国際比較 田中聡一郎





菅新政権に望む

2019年の合計特殊出生率 は1・36で政府の希望合計特殊出 生率1・8を大きく下回り、出生数 生率1・8を大きく下回り、出生数 生率1・8を大きく下回り、出生数 と、わが国の人口は51・6万人の自 と、わが国の人口は51・6万人の自 然減となっている。婚姻数59・9万 件に対し離婚数は20・8万件にの 伴に対し離婚数は20・8万件にの ない、子育て環境への影響が危惧 される。

音首相は、妊娠・出産への経済外の人工授精、体外受精・顕微授外の人工授精、体外受精・顕微授外の人工授精、体外受精・顕微授明の算定など、被保険者の立場度立った保険適用と公費負担のに立った保険適用と公費負担の関わりのあり方について丁寧な論議を求めていきたい。

高齢化の進行が続き、本年9月

の65歳以上人口割合は28・7%の65歳以上人口割合は28・7%の23・3%を5ポイント以上も上回っており、また、医療費や介護回っており、また、医療費や介護回っており、また、医療費や介護の75歳以上の後期高齢者の割合る75歳以上の後期高齢者の割合も14・9%に達している。

む医療・介護関連の特別対策、薬

令和3年度予算編成に密接に絡

ロナ感染症対策と経済の両立、 (偉内閣が9月に発足した。新型

大きく変動を続ける中、菅本を取り巻く内外の情勢が

価基準改定、介護報酬改定につい

て注目していきたい。

被用者保険1人当たり医療費は、新型コロナの感染拡大により 5月▲41·31%と減少幅が拡大し 5月▲41·31%と減少幅が拡大し ていたが、6月には▲4・85%と 減少幅が下がった(対前年度比)。 また、後期高齢者1人当たり医 療費は現役世代に比べて減少幅 が小さく、3月▲0・54%、4月▲ が小さく、3月▲1・2%で、6月 は▲1・97%に止まっている(対 は▲1・97%に止まっている(対

現役世代層の過重な負担の回避今後の受診動向や診療報酬請求今後の受診動向や診療報酬請求を負担能力に応じた適切な負担、なく負担能力に応じた適切な負担なく負担能力に応じた適切な負担については、年齢による区分では後期高齢者の受診時一部負担なく負担能力に応じた適切な負担の回避なく負担能力に応じた適切な負担の回避なく負担能力に応じた適切な負担の回避なく負担が表する。

合 診療拡大に伴う医療の質の適正す 診療報酬関連では、オンライン 理解を求めて行きたい。 理解を求めて行きたい。

新型コロナ緊急事態宣言発令、自粛措置等は企業業績や被保険者の賃金収入に大きな影響を及者の賃金収入に大きな影響を及ぼしており、休業による標準報酬ける。8月以降分についても特例いる。8月以降分についても特例いる。8月以降分についても特例による財政支援が必要である。

た努力を重ねていきたい。
をいただき、粘り強く実現に向けをいただき、粘り強く実現に向けをいただき、粘り強く実現に向ける。